

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 606

所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当者名	矢田 明美
事業名	山村留学事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	山村留学事業			政策体系	122
会計	一般会計	科目	10.教育 - 1.教育 - 2.事務		

1. 事業の概要

南丹市美山山村留学センター（四季の里）を核とし、都市の児童を対象として、留学制度の確立と、自然環境の知識を深めるとともに、都市児童と保護者、農村児童と住民との交流を図るものである。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域振興の観点から、知井地区において長期短期留学制度を実施することによって都市と農村の交流を図り、教育活動を含む地域の活性化に資すること。

② 事業を実施する必要性

都市児童への自然体験機会の提供と児童を中心とした都市住民と農村住民の交流の促進。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画	
決算額または計画額	千円	2,135	8,391	12,647	11,897	12,128	13,202	13,202	
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	204	5,872	6,884	6,810	6,520	0	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	4,880	3,712	4,874	5,460	5,460
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,135	8,391	7,767	8,185	7,254	7,742	7,742
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.34	5.00				
人件費	千円	—	—	2,162	10,372				
事業費総額	千円	—	—	7,925	15,459				

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

・指導員、寮母等賃金	6,810,000円
・里親謝礼	897,550円
・センター光熱水費	837,064円
・センター賄材料費	1,713,491円

5. 事業結果の概要

児童を中心とした都市住民と農村住民の交流がはかかれた。また、小学校を含む地域の活性化に寄与した。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 式		
センター入所式（第12期生8名） センター退所式	4月5日（日） 3月24日（水）	保護者、知井小学校教員、知井振興会、運営委員会、教育委員会が列席
(2) 活動		
・毎週木曜日里親さん宅へホームステイする。・土曜日等スポーツ少年団活動に参加。・農園作り、農作業の体験、ハイキング等センターの行事に参加 ・ガラス細工、ソーセージ作り等美山で学ぶ。・美山のイベントに参加。	年間を通して	
(3) 運営委員会事業		
・夏の体験留学実施・冬の体験留学実施	8月2日～3日 2月6日～2月7日	京都市や大阪・東京等か計8名参加 現山留生を含め14名参加

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

京都府内唯一の事業であり継続が望ましいが、地域振興の観点から、所管換えを検討する必要があり、担当については美山支所所管の事業とする方が望ましい。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地域振興の観点から、担当課については美山地域総務課の事業とすべきではないか。
- ②当該事業のアピール事項
この事業がきっかけで、南丹市美山にIターンで移り住む人がある。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
京都府下唯一の事業であり継続が望ましいが、運営にあたっては一考していく必要がある。